

高等技術専門校評価システム〈評価表〉

川越高等技術専門校金属加工科

評価項目	指標	評価	コメント
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	a b c 出席率平均 96.3%
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	a b c 満足度平均 100%
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	a b c 応募倍率 0.45倍
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	a b c 入校率 45.0%
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	a b c 就職率 100%
	(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	a b c 就職率 100%
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	a b c 関連就職率 100%
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	a b c 各資格取得状況 2級技能検定(構造物鉄工実技)66.7%(全国平均57.4%) 溶接技能者評価試験 (A-2F)85.7%(全国平均74.8%) (SA-2F)80%(全国平均75.3%)

a:優れている b:良好である c:改善を要する

総合評価

A:優れている B:良好である C:一部改善を要する D:総合的な見直しを要する

a評価が6項目あるが、c評価が2項目あるため、総合評価をBとする。
 訓練内容における出席率がa評価、満足度がa評価に対して、応募・入校状況がc評価であることについては、金属加工科の魅力が募集へつながっていないと言える。

訓練内容は、機械操作・溶接・切断の基本からはじまり、構造物の製作及び施工・板金・特殊溶接・検査まで、実践で必要な基礎技能の習得を図っている。また、CAD/CAMや精密板金など、時代のニーズに対応したカリキュラムとしている。

就職に有利な各種資格も積極的に奨励し取得させている。

訓練生のモチベーションを高める取組としては、技能検定の合格、技能五輪全国大会への出場を目指した訓練を取り入れている。

今後も企業現場で即戦力となる技術・技能者の育成に努めていくことに加え、金属加工科の訓練内容の良いところをPRし、応募倍率・入校率を高めていくよう努力する。